

# 平成25年度基礎研修 I の開催について

生涯研修センター  
センター長 中田 雅章

皆さんご存じの通り、昨年度から新生涯研修制度がスタートしております。それに伴い、下記の通り基礎研修 I を開催いたします。

基礎研修 I のねらいは、社会福祉士としての自覚を促すとともに、実践の基礎となる価値・知識・技術について理解することを目的としております。今年度新会員となられた方はもちろんのこと、旧生涯研修制度の修了を 1 度も申請されていない方、旧基礎研修を受講されていない方も含め、多数のご参加を賜りますよう御願ひ申し上げます。

## ■募集要項■

### ○ ねらい

社会福祉士としての自覚を促すとともに実践の基礎となる、価値・知識・技術について理解する

### ○ 到達点

- ・専門職が職能団体を持つ意義を知る
- ・日本社会福祉士会・都道府県社会福祉士会の組織と役割を知る
- ・生涯研修制度を知る
- ・社会福祉士共通基盤を知る
- ・実践現場における社会福祉士の専門性をふまえた役割を知る
- ・実践を踏まえて社会福祉士が倫理綱領や行動規範を持つ意味を知る

### ○ 研修内容(合計 45 時間)

#### 1. 事前課題「社会福祉士の役割を考える」(5時間)

→社会福祉士として大切にしたいこと:800 字程度レポート

→この研修に期待したいこと:1200 字程度レポート

#### ①ねらい

社会福祉士となり、専門職としての実践のあり方や研修を受ける意義を知る。

#### ②内容

「生涯研修手帳」「倫理綱領・行動規範」を読み、「社会福祉士として大切にしたいこと」「どのような社会福祉士になりたいか」をレポートにまとめる。

#### ③注意事項

事前課題の提出をもって集合研修 1 の受講を認める。

#### ④事前課題提出〆切 2013 年 10 月 19 日(土)

## 2. 集合研修 1 「本会の歴史と生涯研修制度」(6時間)

<当日日程>2013年11月9日(土)開催予定

場所:岡山県総合福祉会館 8階第7会議室

時間	内容
9:30	受付開始
10:00	研修オリエンテーション
10:10	講義① 「社会福祉士会のあゆみ」
11:10	講義② 「日本社会福祉士会・都道府県社会福祉士会の組織」
12:10	昼休憩
13:00	講義③ 「生涯研修制度」
14:30	演習 「社会福祉士会の専門性について考える」
17:00	終了

## 3. 中間課題

### (1) 「社会福祉士共通基盤の理解」(6時間)

→なぜ社会福祉士として共通基盤が必要なのか

:2,400字程度レポート

#### ①ねらい

社会福祉士の共通基盤について理解し、どの分野や立場においても必要な専門職の力量について理解する。

#### ②内容

『新社会福祉援助の共通基盤第2版』(中央法規)の「生涯研修制度の成立と共通基盤の意義」と各章の「学習のねらい」を読み、「なぜ社会福祉士にとって共通基盤が必要なのかをあなたの実践に即してレポートにまとめる。

### (2) 「倫理綱領・行動規範の理解」(6時間)

→取り上げた2項目の行動規範から自分の実践について考察する

2,400字程度(1項目1,200字程度)レポート

#### ①ねらい

倫理綱領と行動規範のつながり、社会福祉士が行動規範を持つ意味を知り実践に役立てる。

#### ②内容

社会福祉士の倫理綱領と行動規範を読み、「行動規範のうち2項目を取り上げ自分の実践に照らし合わせて考える」レポートにまとめる。

### (3) 「所属組織の実践を知る」(4時間)1,600字程度レポート

#### ①ねらい

自らの現状と課題及び所属組織における現状と課題について学び、今後の方向性を考察する。

#### ②内容

所属先におけるソーシャルワーカーとしての社会福祉士の役割や現状を踏まえて考察する。自らの現状と課題及び組織における現状と課題をまとめる。

(4) 「他領域のSW実践について学ぶ」(6時間)2,400字程度(1ヶ所  
1,200字程度)レポート

## ①ねらい

所属組織とは異なる領域におけるソーシャルワーカー実践の現状と課題について学ぶ。

## ②内容

他領域におけるソーシャルワーカーとしての社会福祉士の役割を当会会員の講義から学ぶ。他領域の社会福祉士が抱えるソーシャルワーカーとしての現状と課題について考察しレポートにまとめる。

## ③注意事項

他領域は2ヶ所とする。

所属組織に属していない、または所属組織に社会福祉士がいない会員に対しては、「他領域のSW実践について学ぶ」の課題を3本とする

※他領域のSWからインタビューできない受講生の配慮として、1/16(木)、1/23(木)に会員を呼んでの「中間課題研修会」を開催する予定です。

※なお、達成できなかった課題については、集合研修2の受講後12ヶ月以内に提出しなければ、基礎研修I修了を認めない。

※中間課題提出〆切 2014年1月31日(金)

4. 集合研修2 「倫理綱領の現場適用」、「社会福祉士の共通基盤の理解」  
(6時間)

<当日日程>2014年2月15日(土)開催予定

時間	内容
9:30	受付開始
10:00	講義 社会福祉士の共通基盤の理解
11:30	昼休憩
12:30	講義 倫理綱領・行動規範の理解
14:00	演習 社会福祉士の倫理綱領の現場適用
17:00	終了

※集合研修1の会場詳細については、受講通知書にてご案内します。

※集合研修2の会場詳細については、集合研修1時にご案内します。

○ 年間スケジュール(2012年度)

4月~8月	9月	10月	11月	12月~2月	3月
案内発送 (会報8月号)	受講申込〆切 (9/10) 受講許可証送付	事前課題提出 〆切 (10/19)	集合研修1 (11/9)	中間課題提出 〆切(1/31)	集合研修2 (2/15)

○ 受講要件

すべての社会福祉士を対象とする。

○ 受講料

会 員 会 員 5,000 円 非会員 10,000 円

○ 参加申込締切日 2013年9月10日(火)

○ 参加申し込み方法

参加申込みは下記受講申込書に必要事項をご記入の上、郵送・FAX・メールでの申込となります。また、受講料につきましては、集合研修1参加時に徴収します。

なお、集合研修1受講前(事前課題提出前)のキャンセルであっても、別途受講料を徴収します。キャンセルされても返金はいりません。

○ 受講許可証の送付について

今年度基礎研修Iの定員は30名です。受講は、受講条件を満たす者で先着順とさせていただきます。

受講可否は、申込〆切後に決定し郵送通知します。同時に研修会場の詳細や、注意事項をご案内します。通知は9月下旬を予定しております。

但し、事前課題の提出をされない場合、受講許可を取り消します。

○ 修了基準

- ・すべての研修内容受講で修了とします
- ・15分以上の遅刻・早退・欠席は認めません
- ・遅刻・早退・欠席した科目は、次年度開催時に受講することで修了とします

○ 研修時にご持参いただくもの

受講通知書・筆記用具(テキストは、当日配布します)

○ レポート提出について

(1)提出〆切

- ・事前課題 2013年10月19日(土)
- ・中間課題 2014年1月31日(金)

(2)提出方法

原則文書作成ソフト「ワード」で作成し、メールで下記へ提出をお願いします。  
(ネット環境等パソコン利用にない受講者は、下記へ郵送も可。FAX不可。)

○ 申込・提出・問い合わせについて

岡山県社会福祉士会 理事(生涯研修センター担当) 坂本 圭

〒701-0193

倉敷市松島288

川崎医療福祉大学 医療福祉経営学科

電話番号 086-462-1111

FAX 086-463-3508

E-mail kei@mw.kawasaki-m.ac.jp

Fax 086-463-3508

川崎医療福祉大学  
医療福祉経営学科 坂本 圭 行

## 2013 年度 岡山県社会福祉士会 基礎研修 I 受講申込書

上記募集要項に同意したうえで、2013 年度基礎研修 I の受講を申し込みいたします。

(ふりがな) 氏 名		性別	男 ・ 女
自宅住所	〒  ※書類の送付に使用いたします。		
電話番号 (連絡がとれる番号)	※緊急に連絡が必要になった場合に使用いたします。		
E-mail	※上記アドレスに、坂本(kei@mw.kawasaki-m.ac.jp)から連絡事項を送信することがありますので、着信拒否の設定をされている場合は、解除いただきますようよろしくお願いいたします。		
会員番号	※手続き中の場合は、その旨をご記入下さい。		

※なお、上記個人情報につきましては、基礎研修 I 以外のことには使用しない旨同意のうえ、ご記入下さい。